

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 29 年 12 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	73	事業名	埋蔵文化財収蔵庫建設事業	事業番号	◆A-4-1
交付団体	山元町	事業実施主体 (直接/間接)	山元町 (直接)		
総交付対象事業費	7,180 (千円)	全体事業費	81,916 (千円)		
事業概要					
<p>山元町内における復興事業等に伴い実施した発掘調査において出土した埋蔵文化財 (出土遺物) の収蔵庫建設を行うもの。</p> <p>震災後、本町では、復興事業に関連する埋蔵文化財の発掘調査が急増した結果、発掘調査の実施に伴い、多数の遺物が出土した。しかしながら、本町においては、出土遺物の収蔵施設は整備されていない状況であったため、現在は、仮設施設及び宮城県収蔵施設に出土遺物を保管し、発掘調査報告書の作成に係る作業を進めているところである。</p> <p>今回の復興事業に伴う発掘調査では、土器類のほかに、金属製品など脆弱な遺物も出土しており、今後、出土遺物を収蔵・保管する際に、さらなる劣化を防ぐことのできる環境 (温湿度管理可能な環境) を備えた文化財保管用の収蔵庫が必要である。</p> <p>参考：収蔵庫の延床面積：約 200 m²程度 (1 階建) 設置個所：役場敷地内 (用地買収不要) 特記事項：内装は温湿度管理のできる空調設備及び文化財専用の調湿剤を使用</p> <p>参考：山元町における震災後の発掘調査件数と出土遺物量 (平成 23~28 年度実績) 調査遺跡：約 60 遺跡・総調査面積約 200,000 m² 出土遺物：遺物収納箱 (590mm×386mm×H145mm) 約 1,000 箱 (現状) ※今後、出土品整理により箱数が 100 箱程度増加する見込み</p>					
当面の事業概要					
<平成 29 年度> 事前準備					
<平成 30~31 年度> 工事実施					
東日本大震災の被害との関係					
山元町内における復興事業等に関連する発掘調査において出土した埋蔵文化財 (出土遺物) の収蔵庫の建設を行うもの。					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。関連する基幹事業					
事業番号	A-4-1				
事業名	埋蔵文化財発掘調査事業				
交付団体	山元町				
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成29年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	72	事業名	漁業集落防災機能強化事業	事業番号	C-5-1
交付団体	山元町		事業実施主体(直接)	山元町	
総交付対象事業費	121,693千円		全体事業費	121,693千円	
事業概要					
被災地の漁業集落跡地において、同集落内の漁家が保有していた漁具保管修理施設用地の集約整理と、併せて共同利用の漁具倉庫用地を整備することを目的とする。					
当面の事業概要					
<平成29年度(上期)> 整備計画策定の為の測量設計業務を行う。一式(既配分)					
<平成29年度(下期)> 水産関係用地整備工事(漁具保管修理施設用地・漁具倉庫用地及び同施設用排水・上水管路等整備工事)一式(今回申請)					
東日本大震災の被害との関係					
磯浜漁港の背後集落は、漁家比率1位の集落であったが、東日本大震災にて一切が流失した。本事業計画用地は、この集落跡地以外に求めることが出来ないため、本申請に至ったものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
磯浜漁港施設災害復旧 14施設 C=574,293千円					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成29年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	70	事業名	漁港施設機能強化事業[直接補助分]	事業番号	C-6-1
交付団体	山元町		事業実施主体(直接)	山元町	
総交付対象事業費	55,053千円		全体事業費	55,053千円	
事業概要					
東日本大震災により被災した磯浜漁港施設用地のかさ上げについて、未整備部分を施工するもの。 本申請は、漁船修理場用地舗装復旧、漁具保管修理施設用地砂塵対策簡易舗装、野積場等用地砂塵対策簡易舗装、関係者駐車場舗装復旧である。					
当面の事業概要					
<平成29年度(上期)> 工事の為の測量設計業務を行う。一式(既配分)					
<平成29年度(下期)> 漁船修理場用地舗装復旧工事、漁具保管修理施設用地砂塵対策簡易舗装工事、野積場等用地砂塵対策簡易舗装工事、関係者駐車場舗装復旧工事。一式(今回申請)					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災により、磯浜漁港施設は、全域が被災し約30cm~40cmの地盤沈下が発生したが、磯浜漁港においては、沈下戻りは起きていない。 本事業は、地震及び津波により沈下・流出した磯浜漁港施設用地の嵩上げを行うものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
磯浜漁港施設災害復旧 14施設 C=574,293千円					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成29年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	74	事業名	漁港施設機能強化事業(静穏度対策整備)	事業番号	C-6-2
交付団体	山元町		事業実施主体(直接/間接)	山元町(直接)	
総交付対象事業費	8,190千円		全体事業費	806,968千円	
事業概要					
<p>東日本大震災による地盤沈下と海底地形の変化により、悪化した磯浜漁港港内静穏度を復旧し、安全に操業できるようにするものである。具体には安全に漁船を係留できる静穏度を確保するために防波堤を改良し、80m延伸する。</p> <p>◆C-6-1-1 効果促進事業により港内の静穏度対策に関する調査を実施(平成28年度)。</p>					
当面の事業概要					
<p><平成29年度></p> <p>防波堤改良 詳細設計 8,190千円(今回申請)</p> <p><平成30年度></p> <p>防波堤改良工事 L=80.0m</p> <p>ブロック製作 318,849千円(第20回申請を予定)</p> <p>ブロック据付 479,929千円(第20回申請を予定)</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>地震・津波により、磯浜漁港周辺は、平均約40cmの地盤沈下が生じた(当該地域では大きな沈下戻りは起きていない)。</p> <p>磯浜漁港の前面海底地形は、約1mの沈下が起きていたことがわかったが、その要因は地震による沈下(40cm)と津波による浸食(60cm)によるものと判断された。この海底地形の変化によって、既存の漁港施設では港内に向けての波エネルギーが増大し、震災前よりも港内静穏度が悪化し、荒天時には船が安全に係留できない状況となっている。</p> <p>漁港施設・水産物荷捌所が復旧し、漁船や漁具なども再整備されて、いよいよ本格的に漁業復興に入ろうとしている状況下において、港内に安全に船に係留できるようにする防波堤の改良(延伸)は急務である。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>磯浜漁港災害復旧 14施設 C=574,293千円</p> <p>査定番号9601: 東防波堤、内防波堤、東波除堤、南護岸、内護岸、東護岸</p> <p>査定番号9602: -2.0m物揚場、-2.5m物揚場、船揚場</p> <p>査定番号9603: 道路</p> <p>査定番号9604: 北防波堤、北護岸、北防砂堤Ⅰ</p> <p>査定番号9605: 北防砂堤Ⅱ</p>					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成29年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	75	事業名	水産業共同利用施設復興整備事業(漁具倉庫整備)	事業番号	C-7-2
交付団体	山元町		事業実施主体(直接)	山元町	
総交付対象事業費	11,813千円		全体事業費	161,263千円	
事業概要					
被災地の漁業集落跡地において、同集落内の漁家が保有していた漁具の保管施設として、共同利用の漁具倉庫用地を整備することを目的とする。					
当面の事業概要					
<平成29年度(下期)> 漁具倉庫の測量設計業務を行う。一式(今回申請)					
<平成30年度> 一式(第20回申請予定) 漁具倉庫の建築整備工事(電気・水道等付帯整備を含む)					
東日本大震災の被害との関係					
磯浜漁港の背後集落は、漁家比率1位の集落であったが、東日本大震災にて一切が流失した。 本事業計画は、各漁家で保有していた漁具保管倉庫が津波により流出したことから、漁村の再生と生産性の向上を図るため、共同利用の漁具倉庫を整備するもの。					
関連する災害復旧事業の概要					
磯浜漁港施設災害復旧 14施設 C=574,293千円					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成29年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	76	事業名	水産業共同利用施設復興整備事業(漁港環境復興整備)	事業番号	C-7-3
交付団体	山元町		事業実施主体(直接)	山元町	
総交付対象事業費	15,693千円		全体事業費	138,313千円	
事業概要					
磯浜漁港において、被災前に整備されていた環境施設を復旧することを目的とするが、元の場所は防潮堤と乗越え道路となったので、同じ漁港内で場所を代えて同規模程度のもを整備する。					
当面の事業概要					
<平成29年度(下期)> 環境施設の測量設計業務を行う。一式(今回申請)					
<平成30年度> 環境施設整備工事 一式					
東日本大震災の被害との関係					
磯浜漁港の背後集落は、漁家比率1位の集落であったが、東日本大震災にて一切が流失した。主な漁港施設の復興整備が順調に進みつつある今、環境施設の復興申請に至ったものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
磯浜漁港施設災害復旧 14施設 C=574,293千円					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	